

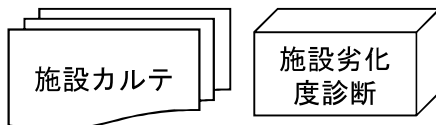
ファシリティマネジメントの推進について

企画政策部

公共施設等総合管理計画（平成29年3月）

公共施設マネジメントシステム

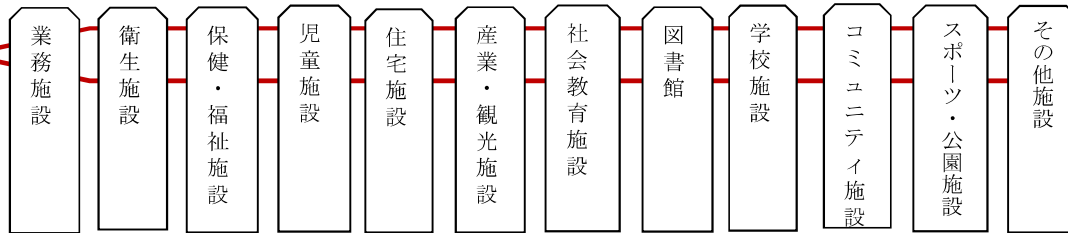
- 1 点検項目ごとに各施設の劣化度を点検し、結果をシステムに入力【令和元年8月から】
- 2 施設カルテのデータ移行【令和元年8月から】
- 3 個別施設計画に必要な劣化度診断、更新費用積算のデータ管理及び出力【令和元年度末まで】



市民対話推進事業（君津まちづくりプロジェクト ～公共施設の未来を考える～）

- 1 目的
市民とともに公共施設の現状を整理し、課題を見つけ出し、それらを市民が議論することを通じて、自分ごと化を促進するとともに、公共施設の再配置をまちづくりと捉えて、市民の意見を今後の公共施設に対する各種方針、計画の策定及び具体的な取組みに活用する。
- 2 事業概要
市内から無作為に抽出した市民等に案内文書を発送（年齢、地域などを考慮し、9月上旬頃発送の予定）して、応募のあった市民で以下の（1）及び（2）を実施する。
 (1) 公共施設の課題整理（共通認識）【令和元年11月～12月頃】
市民目線によるまちづくりの観点から公共施設の課題等を見つけるために、市民の関心度が高い施設をピックアップして対象とする。
（対象施設：保健・福祉施設、産業・観光施設、スポーツ・公園施設、行政施設、コミュニティ施設、資料館、保育園、市営住宅、市民文化ホール、図書館、公民館等）
 (2) 住民協議会の開催【令和2年1月～2月頃】
（1）で挙げた課題から論点を絞りこんで、より深く市民同士が議論することによって、論点に対する多様な市民意見をとりまとめ、公共施設の複合化など、まちづくりに関する計画の基礎資料とする。（4テーマ程度）

個別施設計画の策定【各分野で令和2年度末まで】



- 1 公共施設マネジメントシステムのデータを活用して、策定を進める。
- 2 市民対話を通じて策定する公共施設の再配置に係る全体的な方針等に基づき、個別施設計画の横断的な総合調整を実施して、公共施設の質と量の最適化を図る。
- 3 公共施設の再配置に係る全体的な方針等に照らし、まだ再配置を検討する必要がある施設については、更新時期は検討中である旨を記載して策定を進める。
- 4 公共施設の再配置に係る全体的な方針等に合致して、再配置が確定している施設については、更新時期を記載して策定を進める。

市民対話で出された意見の活用

- ・公共施設の再配置に係る全体的な方針を策定（複合化など）
- ・受益者負担の適正化
- ・空き公共施設に係る統一的な利活用方針を策定
- ・その他、まちづくりの全庁横断的な調整、各種取組みなど

再配置を検討する施設

方針等に沿って、複合化・集約化・転用などの再配置の検討を進め、再配置を確定させた段階で個別施設計画を調整する。

第3次まちづくり実施計画

個別施設計画の横断的な総合調整後、財政フレームを考慮しながら事業化